

新

首輪

人形化の



DOJIN

R18

成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止

次は
本日の目玉！
8番！

ちゃんと
顔を見せろ

ご覧あれ
この娘はあの
憎き領主の娘

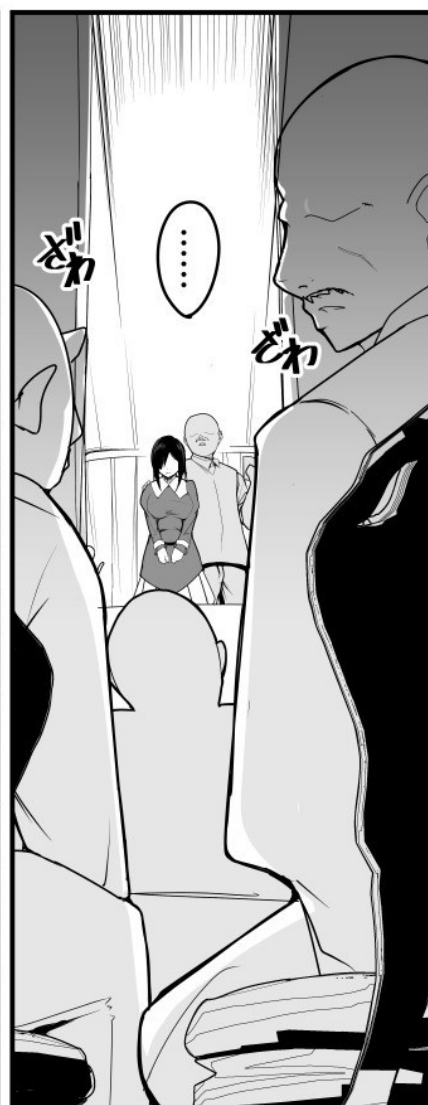
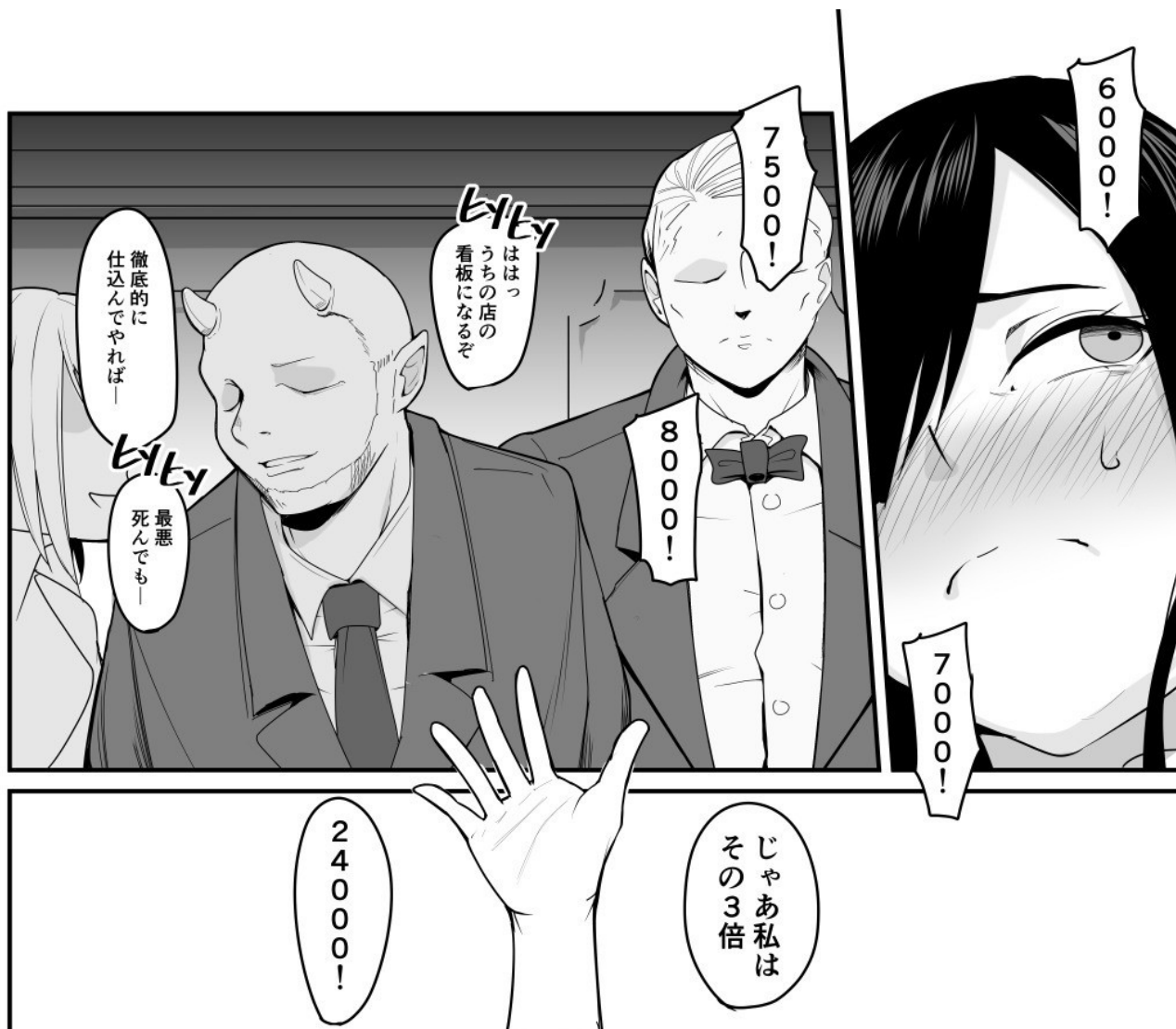
命だけは
助けられたものの
こうして市場に並ぶ
運命となりました

減多に出回らない
希少な品で
ございます

それでは
3000から！

ムニャ

ムニャ





とっても
びっくりしたの！

私と
同じような子が
売られてたんだもの！

ばあ
変なおじさんに
買われなくて
良かったわね



じゃあまずは服
脱いでもらえる？



は、はい…
なんてお礼を
言ったらいいか

本当に…
ありがとうございます
ございます…！

？

あはは
お礼なんて
いらないわ

どうして
隠そうとするの？

すっごく
私好みの
身体だわ…

とっても
綺麗！

恥ずかしがる
必要なんか
無いでしょ

あ…

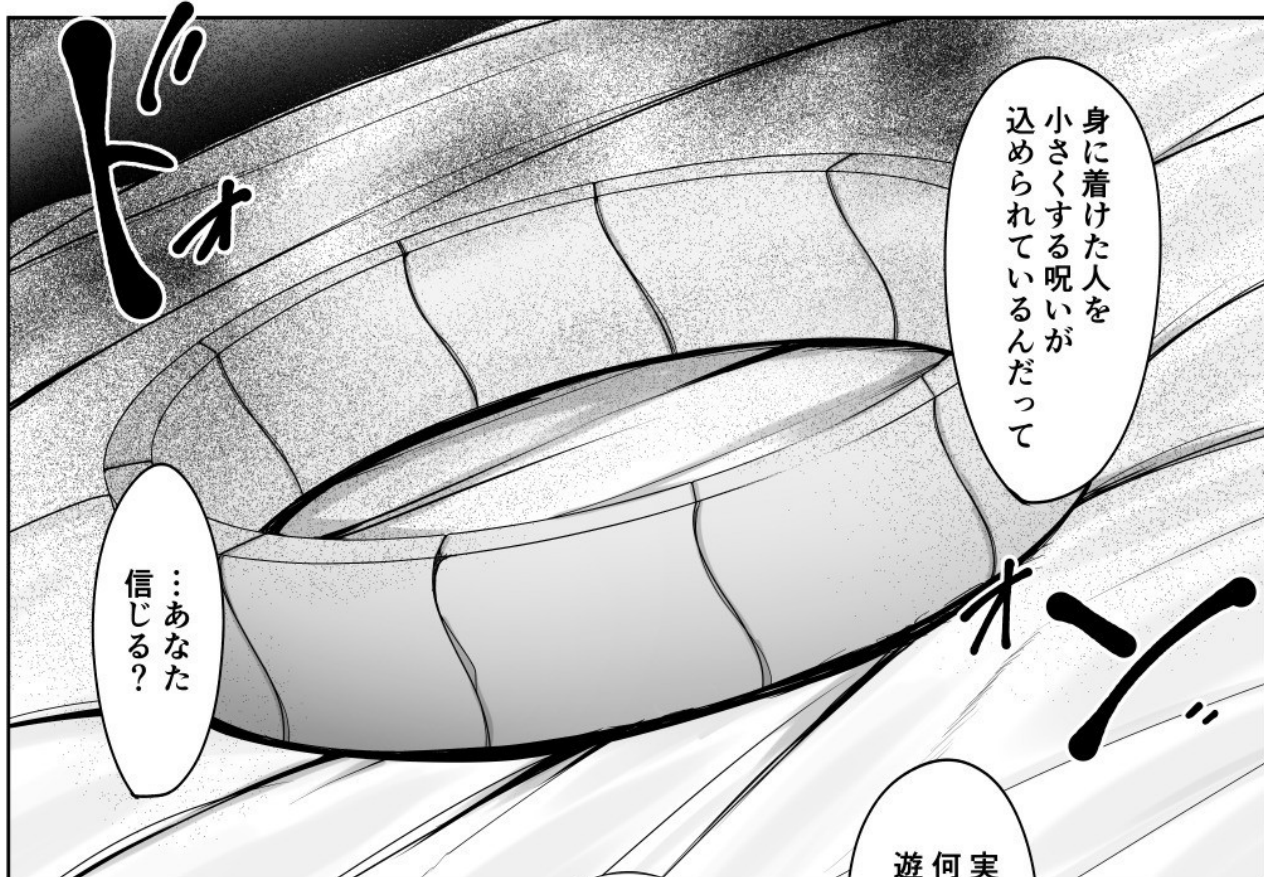
あの…

もう
いいですか…

何が？

それでね
この前面白いものを
手に入れたの







ほら

面白いでしょ？

お話も
出来るし

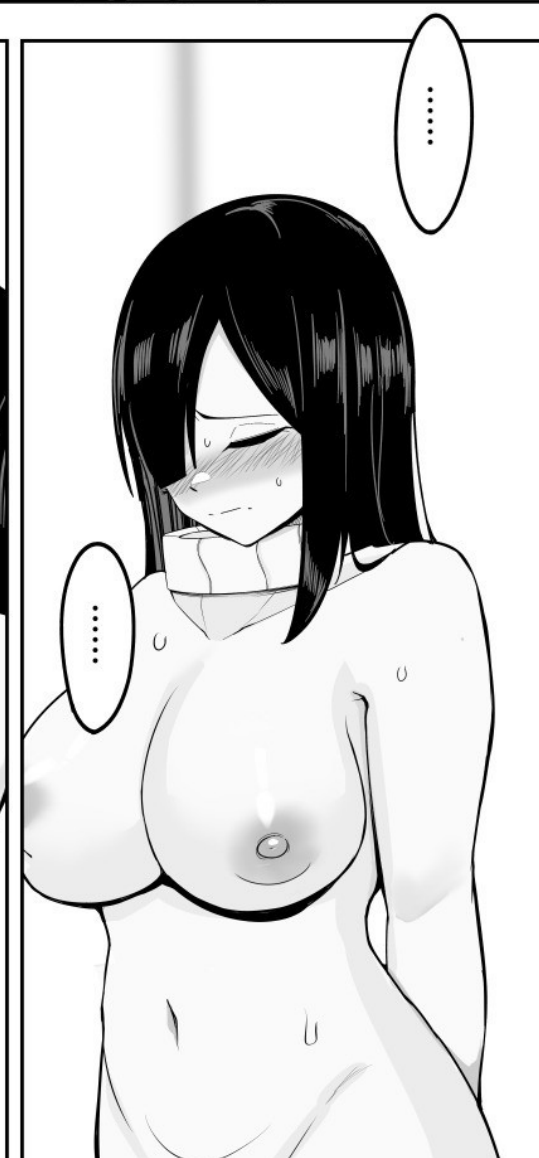
子猫や小鳥を
いじめるより
何倍も
楽しいの

けどせっかくなら
もっと私好みの子で
遊びたいなあって

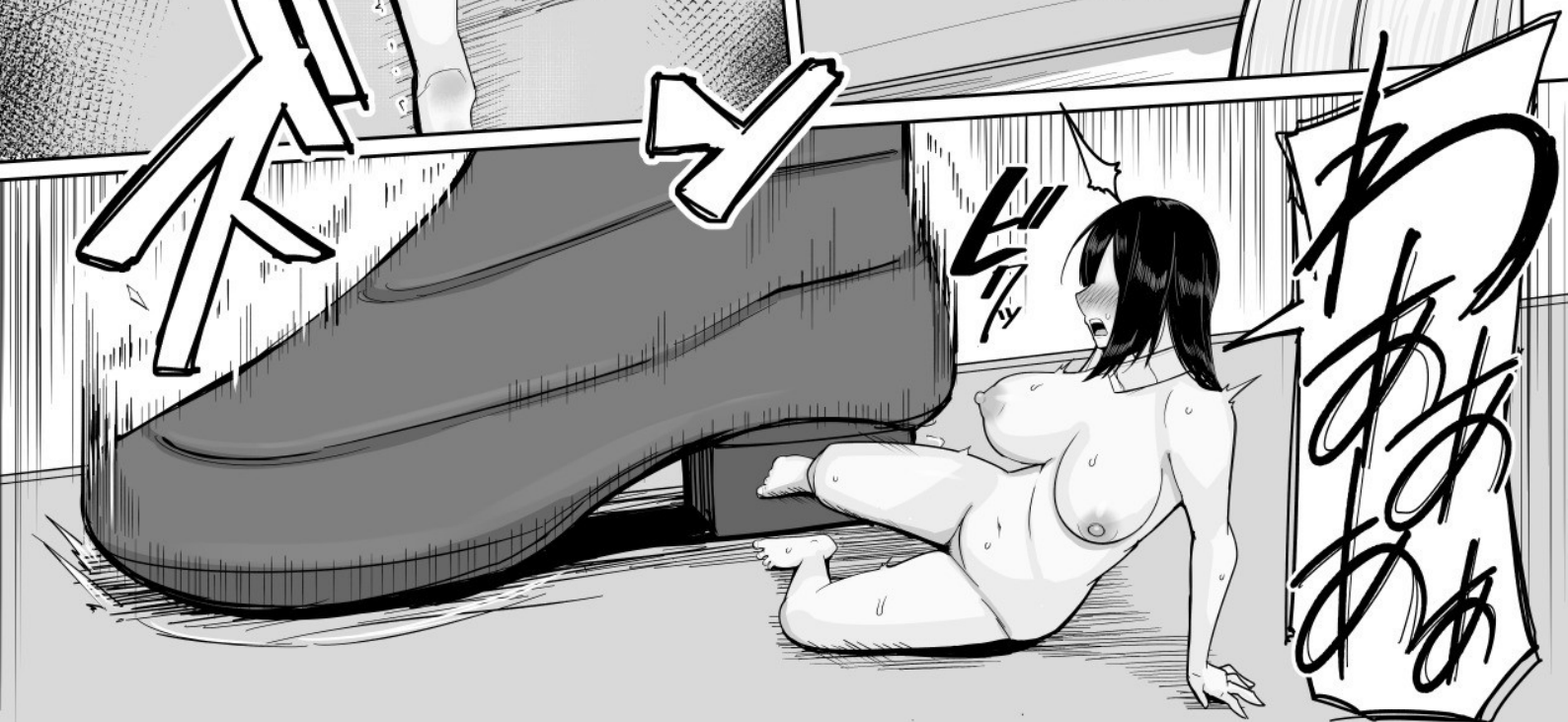
それで
オークションに
行ってみたらー

あなたを
見つけたの









しーっ

大声
上げるのは
はしたない事よ

まあ
驚くのも
当然だけど…

ふふ

…ん
聞こえてる？

…あはは！
怖くて身体が
動かないのね

とっても
可愛いわ♡

改めて
こんにちは
私のお人形さん



ねえ

どうして
黙ってるの？

これからは
ちゃんと
返事してね

……

返事は？

……はい



まあしばらくは
許してあげる

じゃあ次は
足を開いて
もらえる？

うんうん

そうねえ
そこは
さすがにねえ

ちよつ…

ちよつと
待って…

その…

あの…
そこは…

バッ

ヒッ

目隠し
してあげる！

あ…

さ
足を
開きなさい

それとも
拘束して
無理矢理—

ガッ

グッ





あら？

何!?

何
するの!?

止めて
ください!

つか
まーえたー

あっ!

イ

ウ

イ

バ

全くもう
駄目でしょ
暴れちゃ

さ
もう一回
挿入してー

あなたの
ためなのよ

やめ

あの…
お嬢様…





邪魔
しないでよ...

はあ

いつもは空気読んで
黙って出ていくでしょう
どうしたの今日は?

んん...

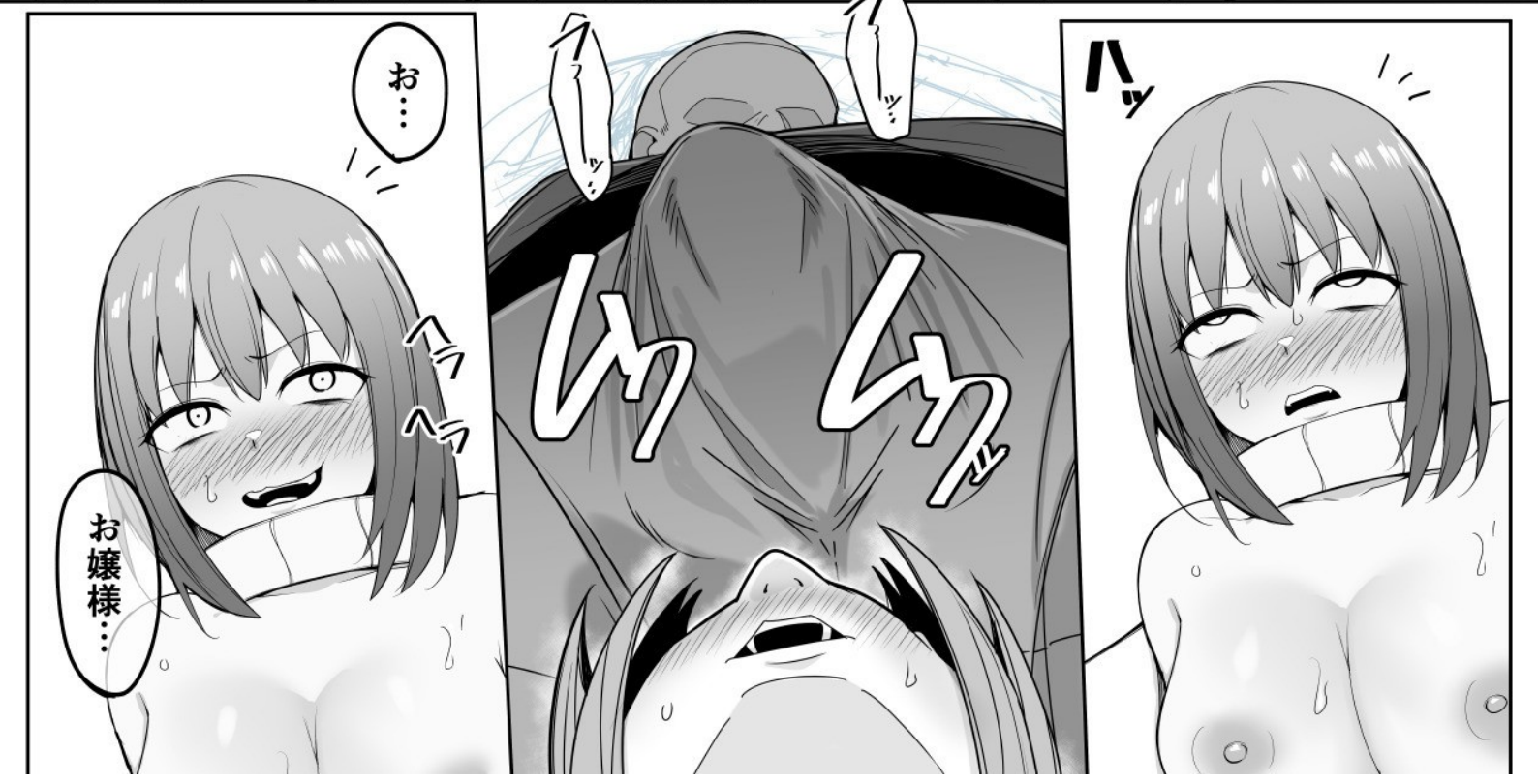
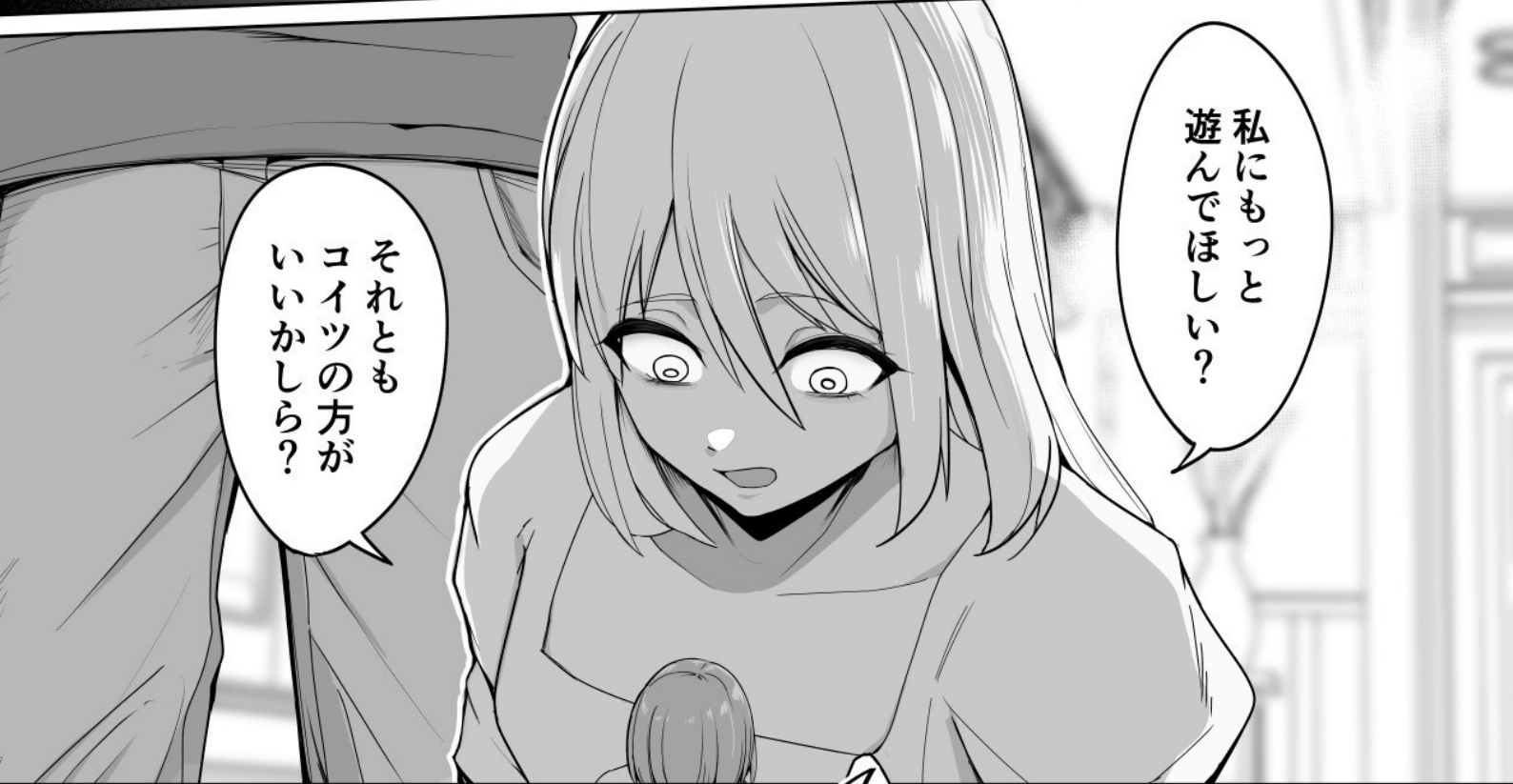
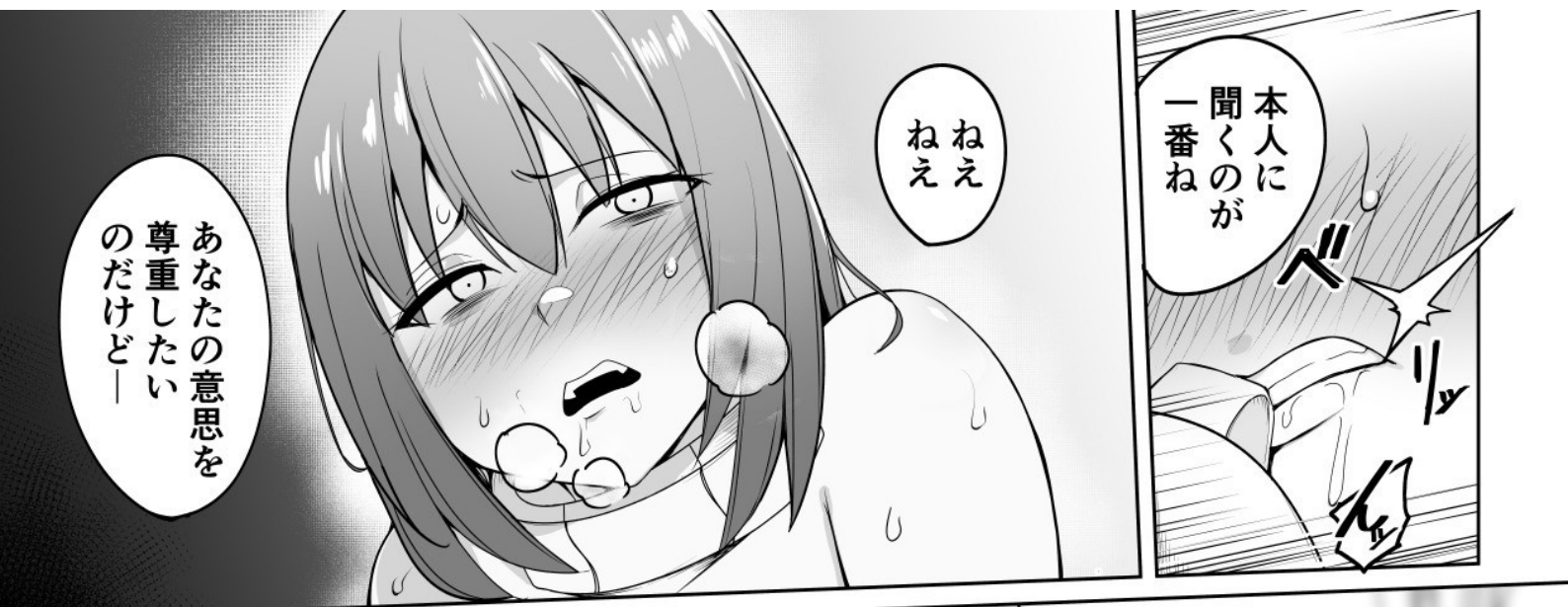
先ほどコレ...
いらなかったって
仰ってましたよね...?

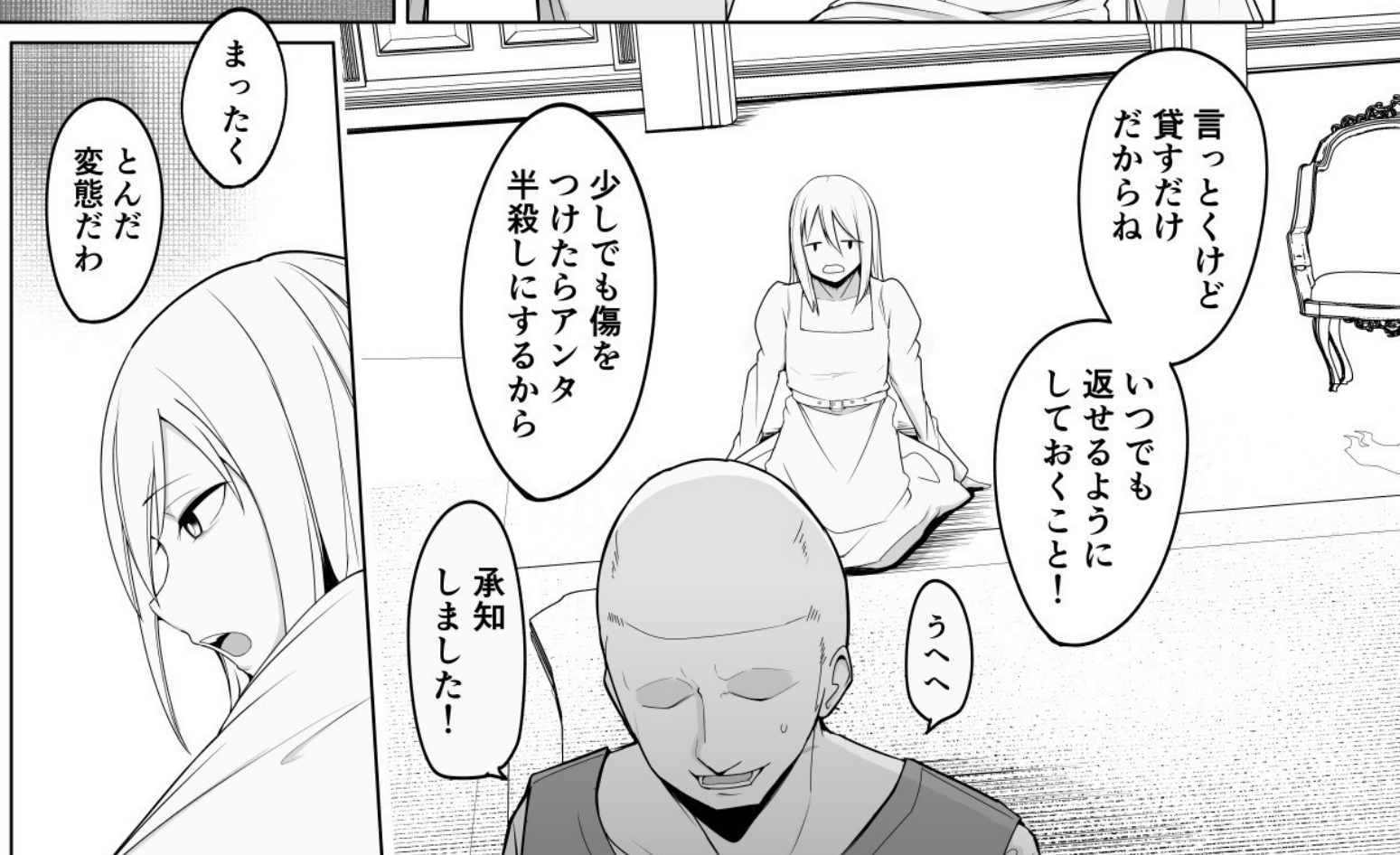
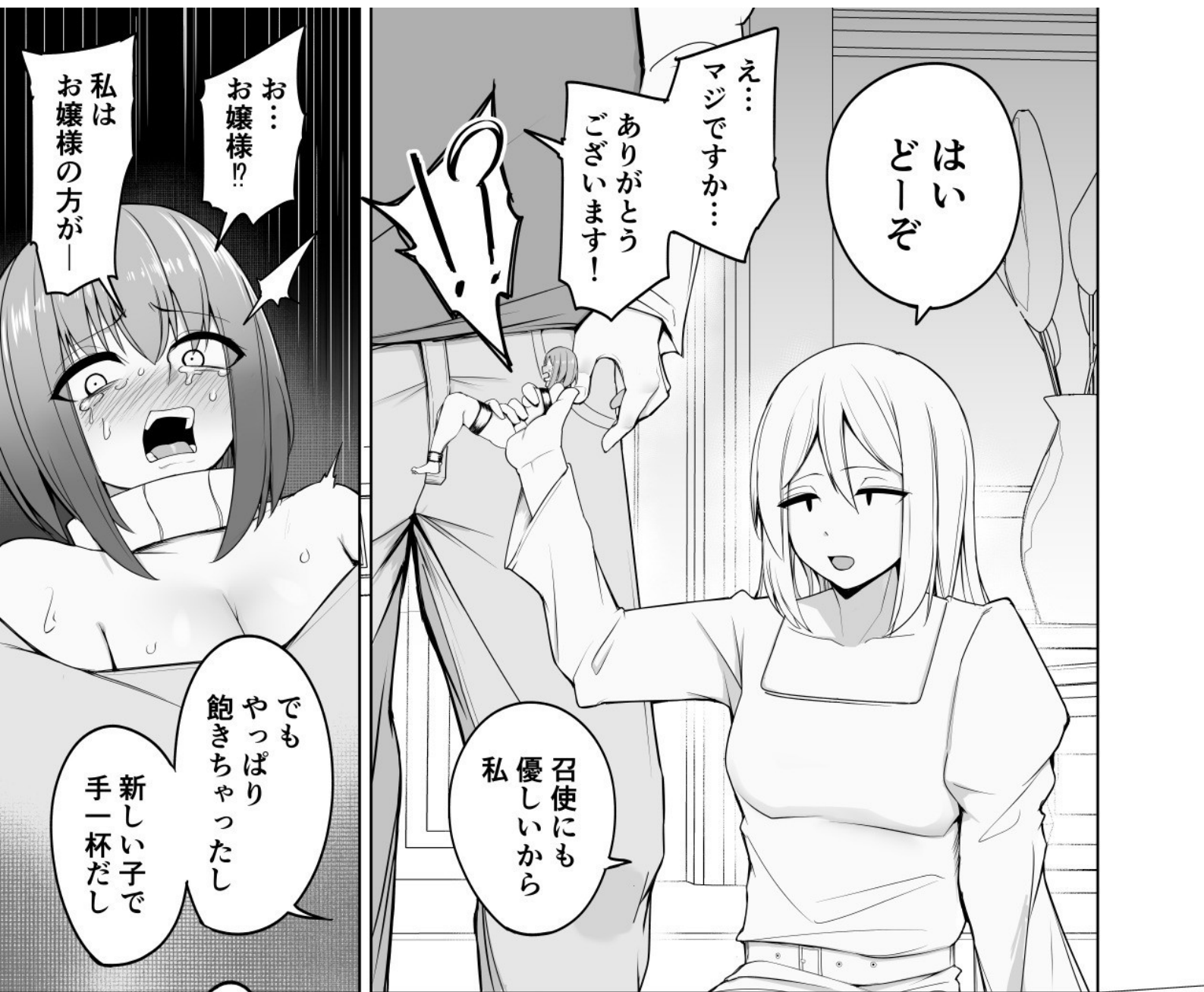
よろしければ
俺がいただいても...?

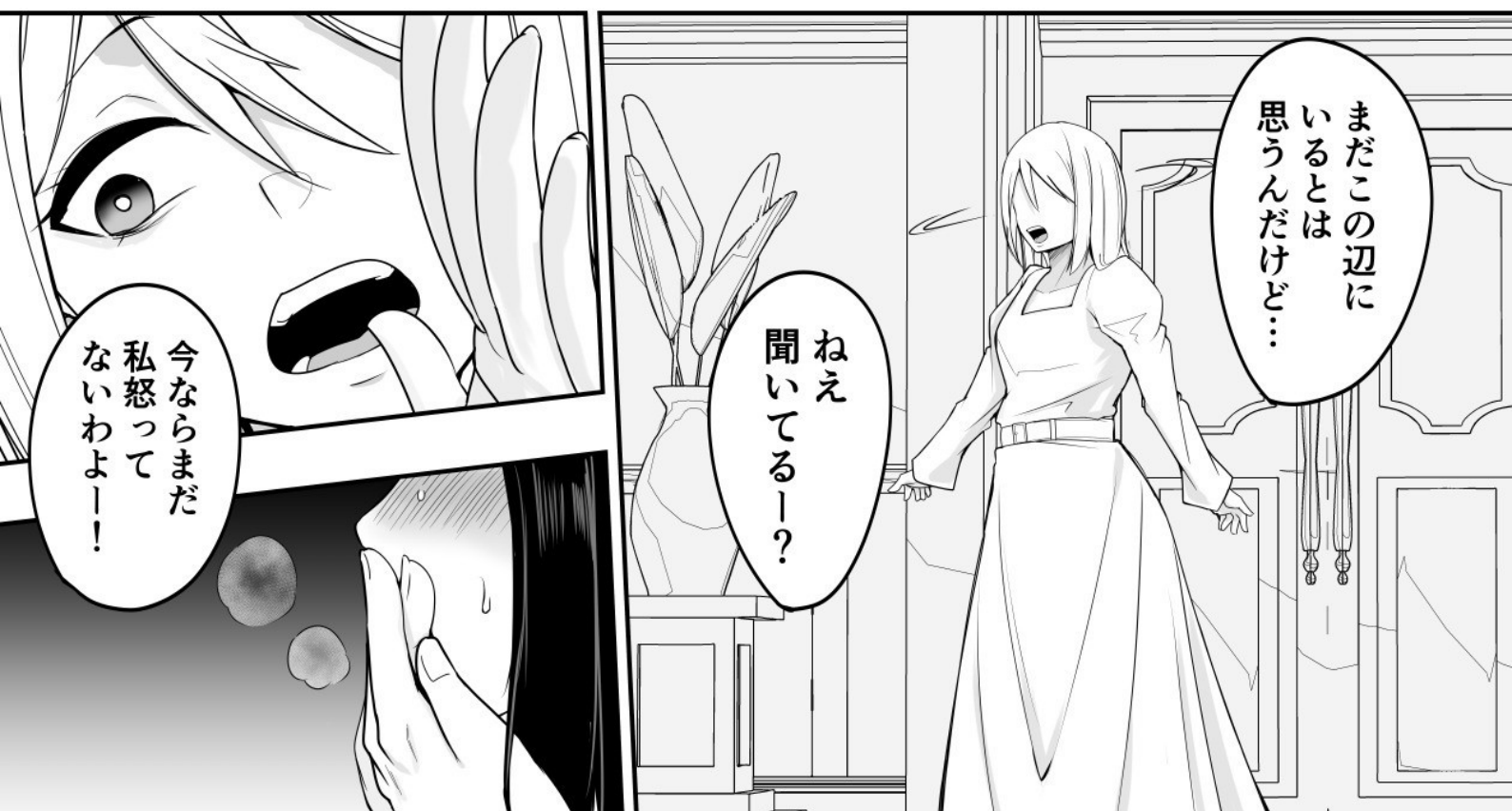
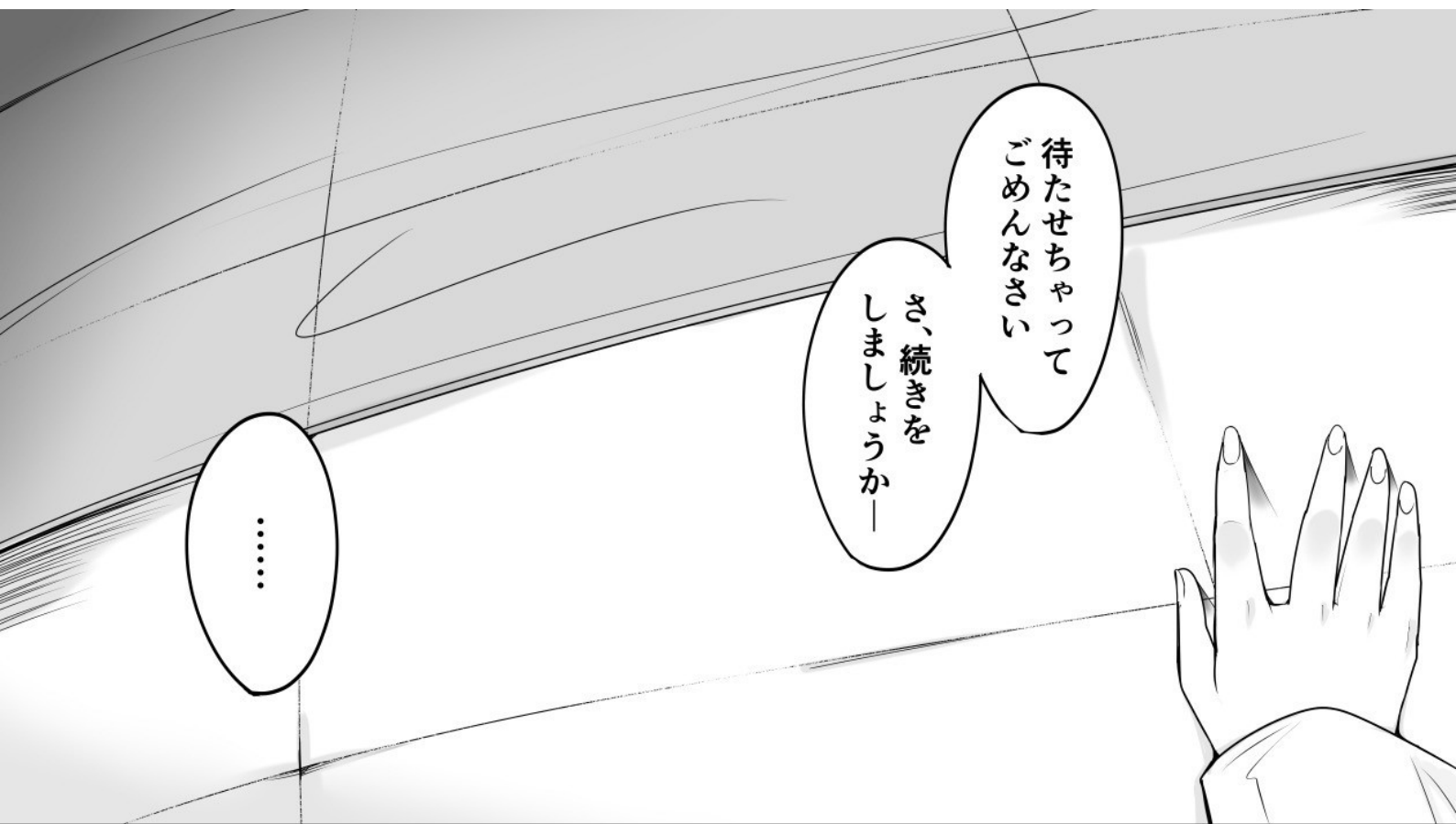
えー

どうしよう
かなあー

あの...







でもだんだん
頭に血が
上ってきたかも！

あなたも本当に
逃げ切れるなんて
思ってたじゃないしょ？

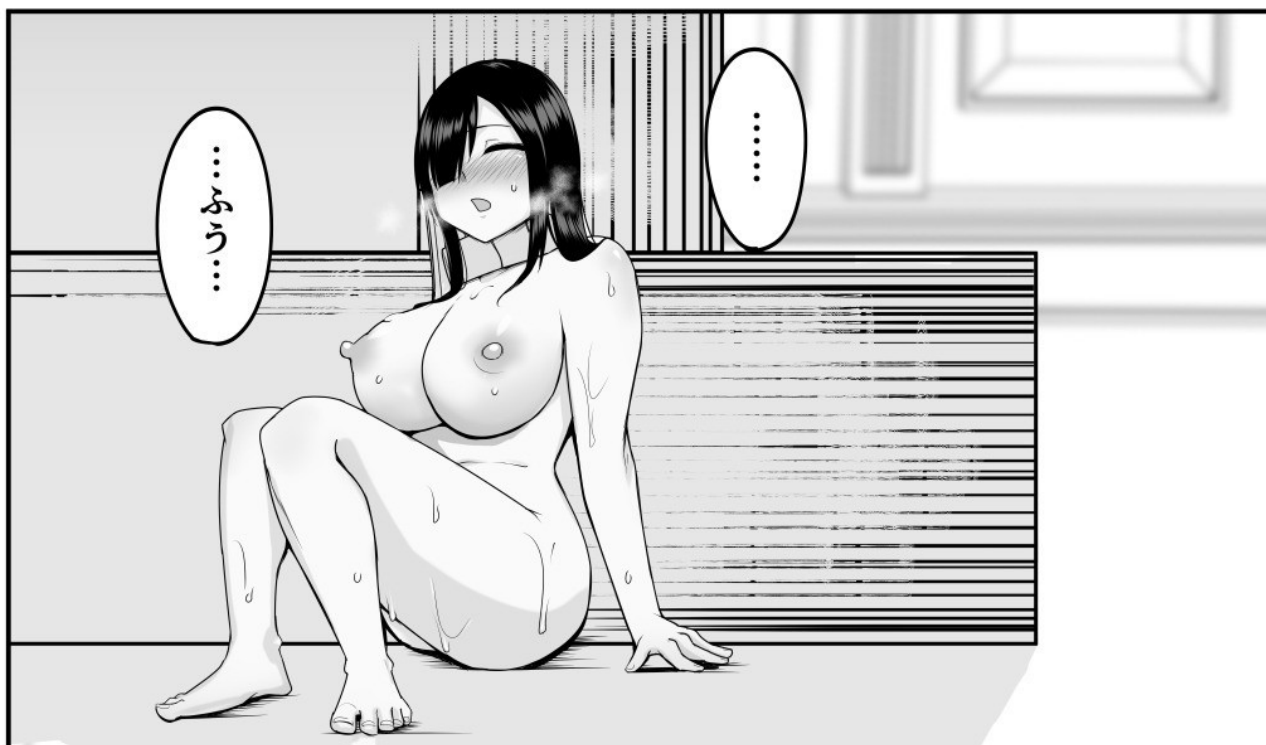
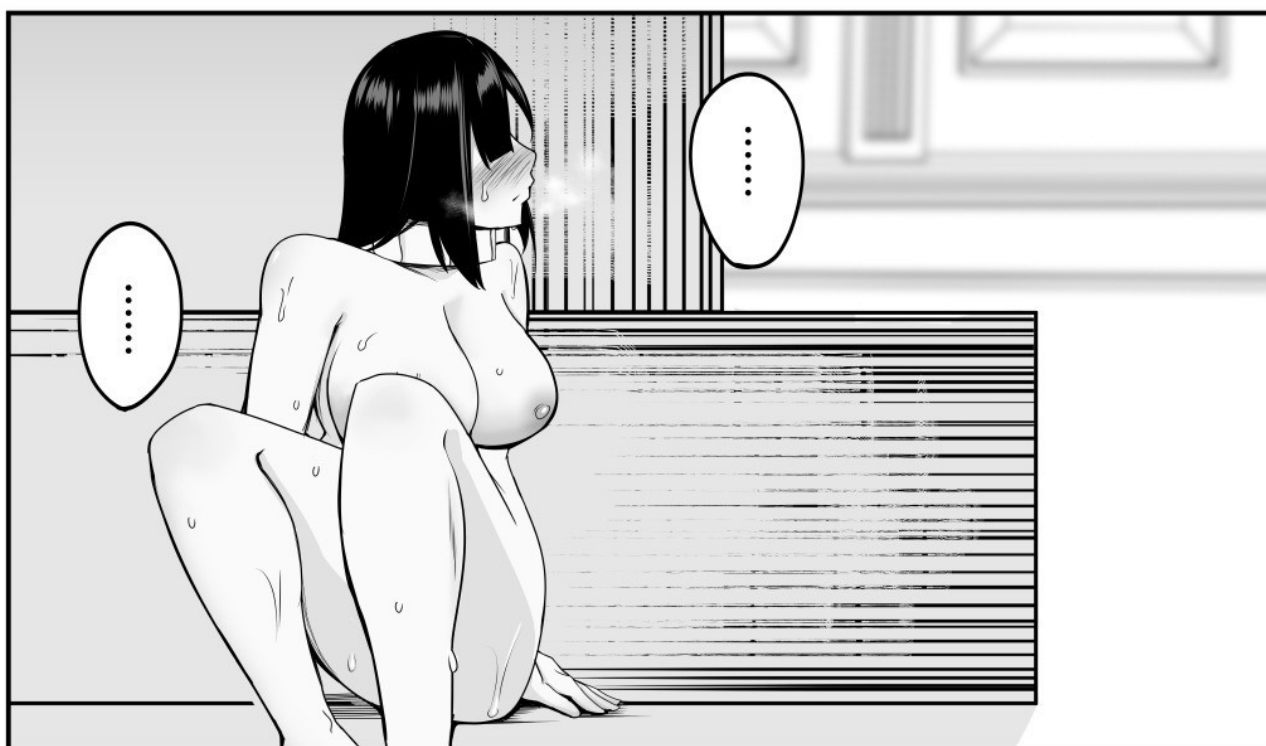
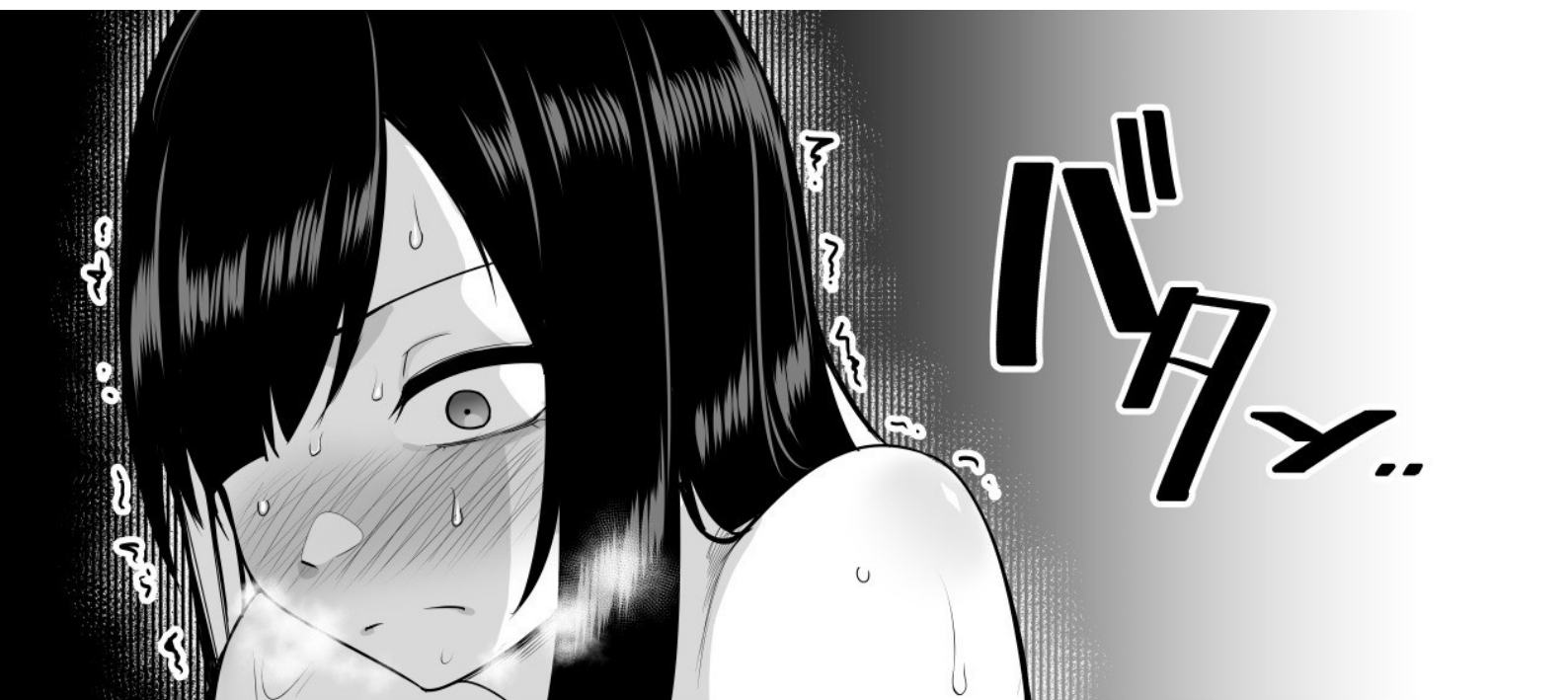
はあ

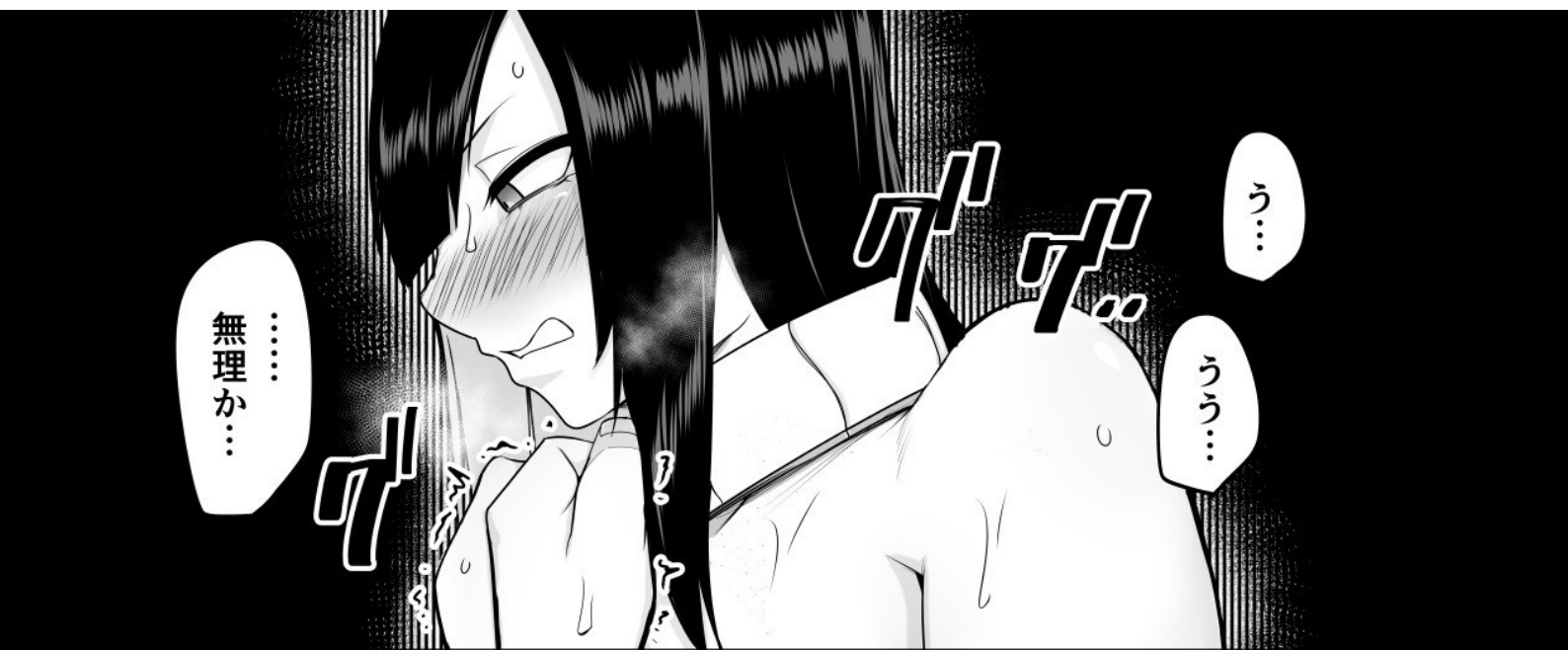
はあ

今すぐ素直に
出てくれば
今回だけは
許してあげるわ！









何…？

この
気持ち悪い
感覚…!!

さっき目隠し
されてるときに
何か塗られた…!!

よく
分からないけど
まずい気が…

少しでも
拭き
取らないと…!

し…慎重に…

やちゅん…

1P
F

大事な所
刺激しちや
った

くる
きちやうきちやう
きちやうきちやう
❤

が我慢
しない……!!

無理い♡

194 えっ えっ
何…これ…!!



…嘘…

これ…私…

身体…
おかしく
なってる…!!

バァ

キア

(ハ)

(ハ)

こ…
腰が抜けて…
立てない…

おほ…

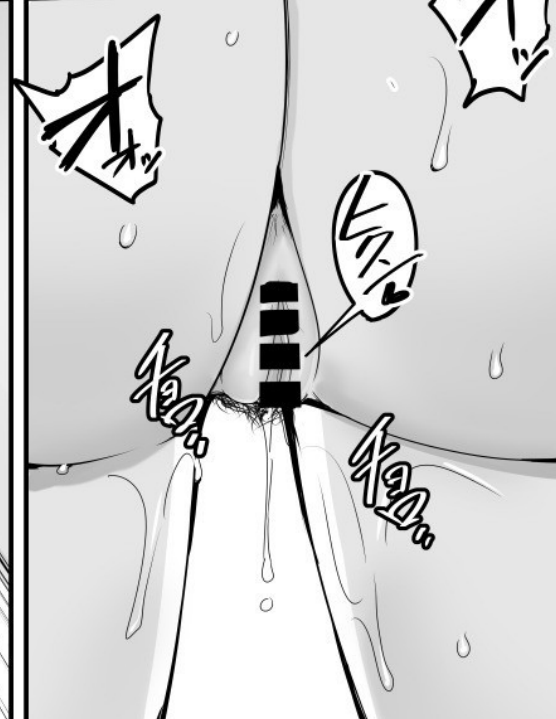
早くしないと
動けなくなる…

少しでも
遠くに…

に…
逃げないと…

(ハ)

(ハ)





お嬢様は
魔術を熱心に
学んでいる

ズル

ズル

ズル

己の欲望を
より多様な形で
満たすために

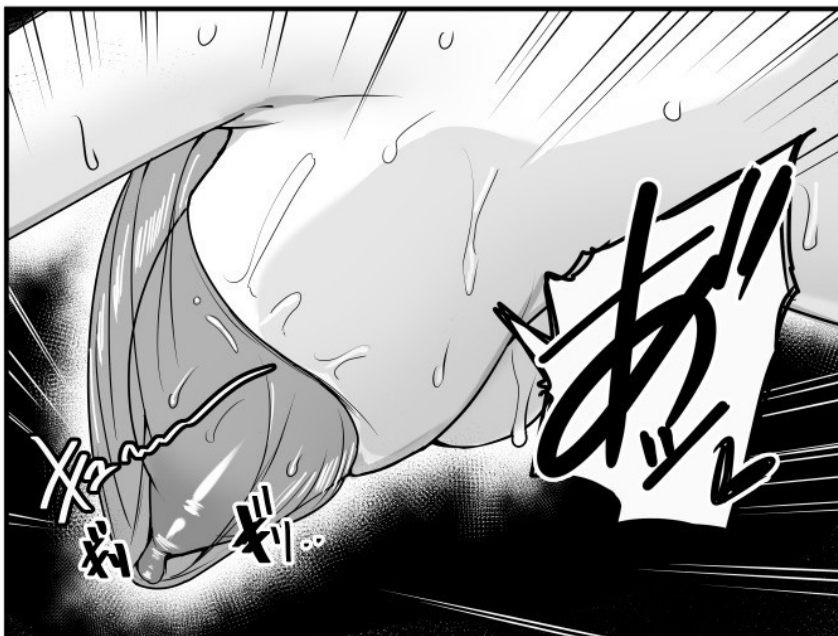
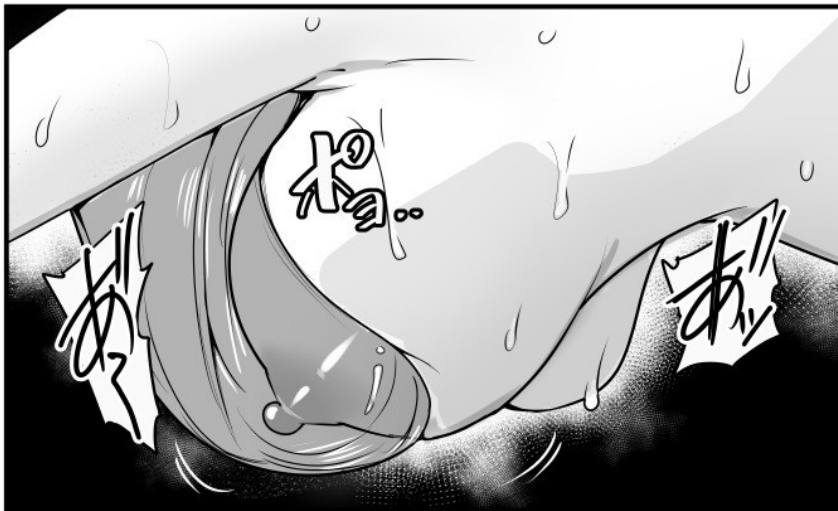


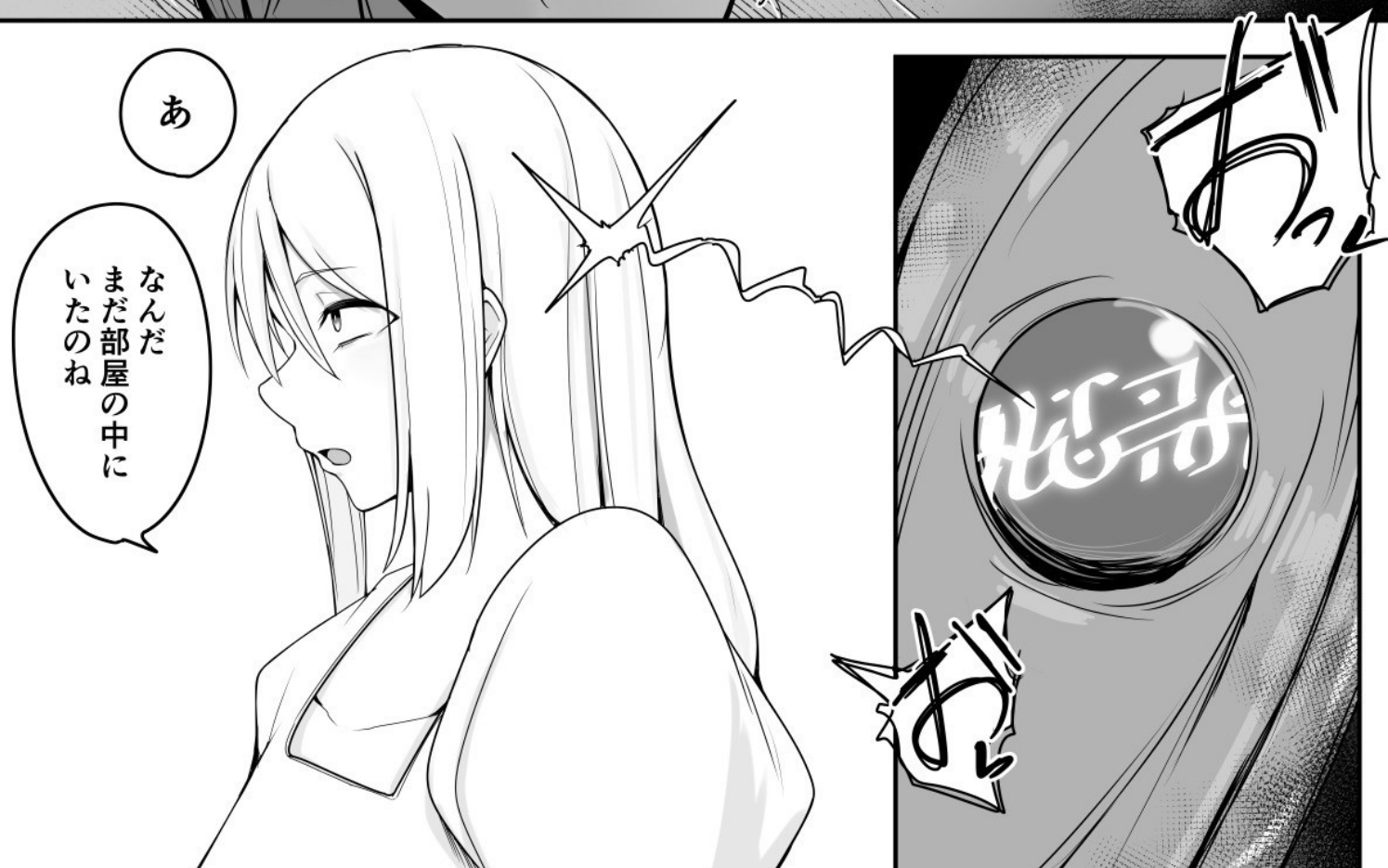
ピク...



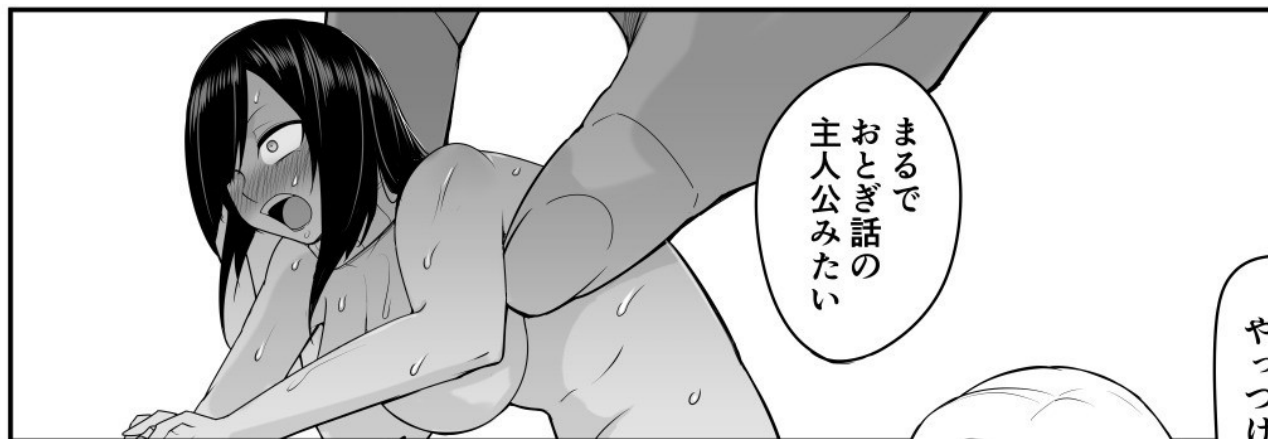
この魔法生物は
お嬢様の
失敗作の一つー

だが小動物の
捕獲には
十分であり









まるで
おとぎ話の
主人公みたい

怪物に
勇敢に立ち向かって
やっつけるなんて...



しーっ
静かに

人が
喋ってるときは
黙って聞くのよ

今まで一人も
いなかったわ



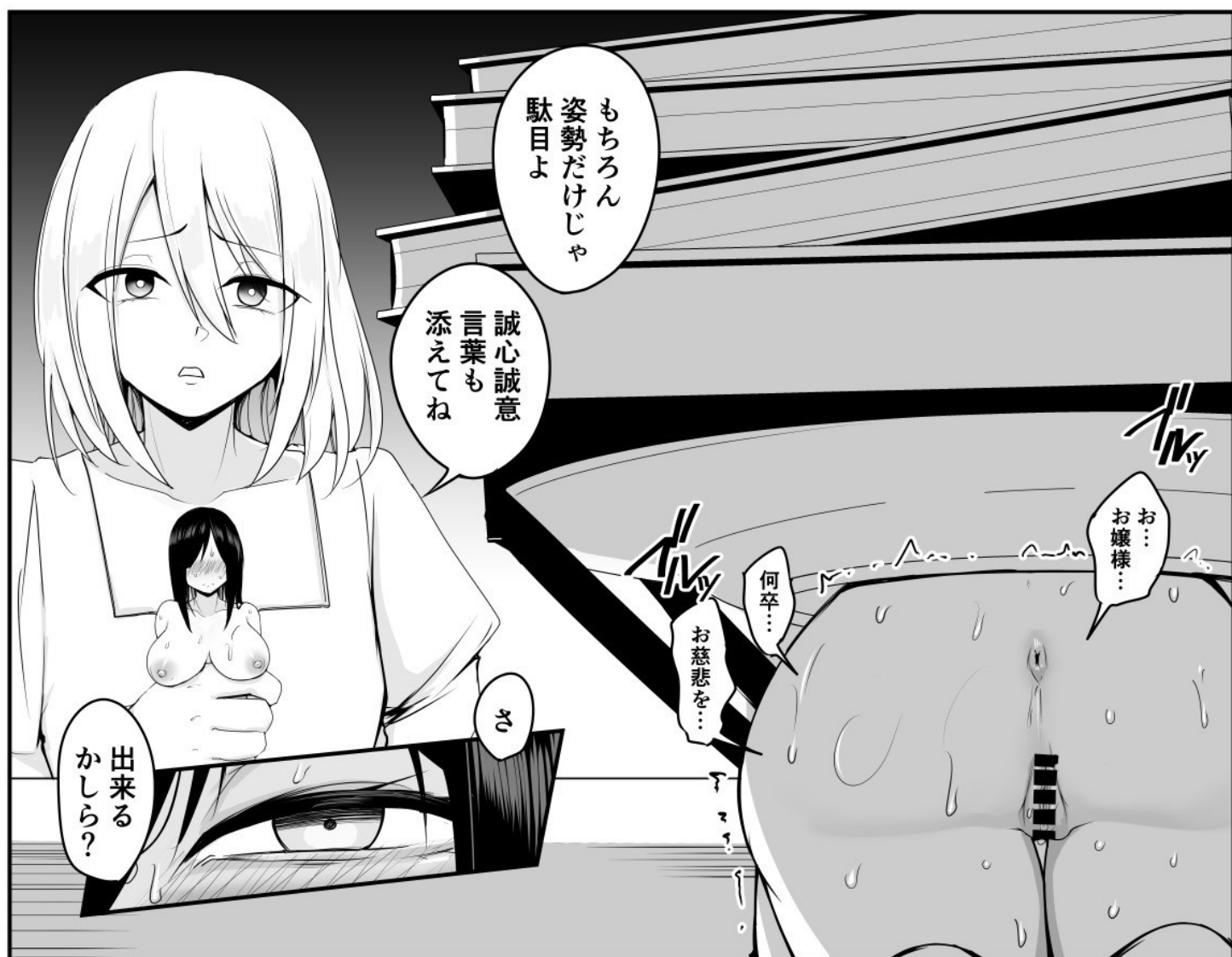
見つけたらどんな
お仕置きをしてやろうか
考えてたんだけど...

私本当に
あなたの事
好きなんだと思う

そんな気全然
無くなっちゃった!

だから
ちゃんと
謝ってくれば
許してあげる

今回だけね
特別よ!







またお友達が
一人増えたわ！



身体が
硬いわねえ

もっと苦しい
姿勢を取る事も
あるだろうし

これから毎日
ストレッチを
しましょうね

あはは！

塗り込んだ
薬が相当
効いてるみたいね

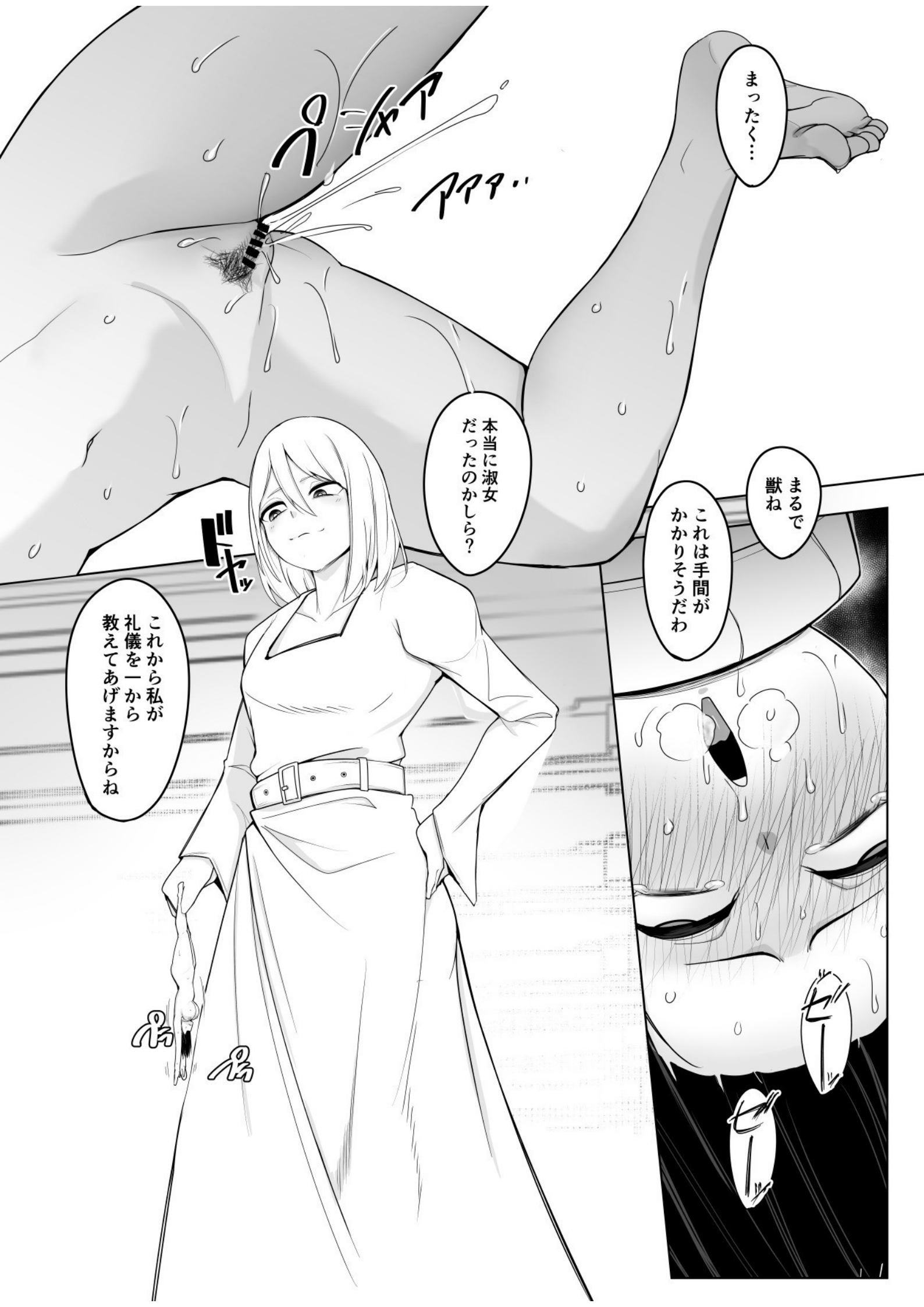
大丈夫よ

好きなか
存分に
撒き散らさない

でも顔に
かけるのは
ちょっとイヤー

X+





まったく...

本当に淑女
だったのかしら？

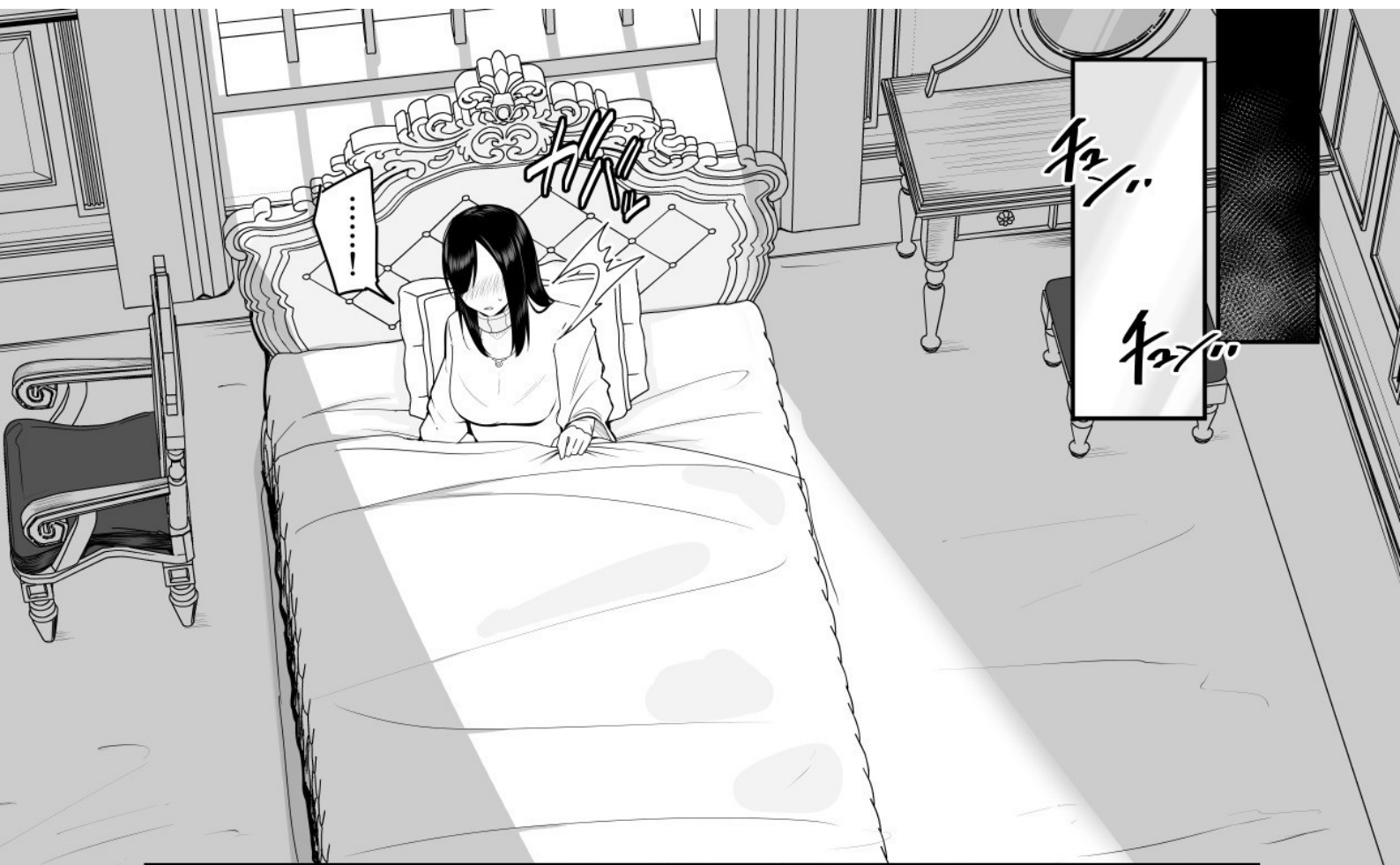
まるで
獣ね

これは手間が
かかりそうだわ

これから私が
礼儀を一から
教えてあげますからね

ビュッ

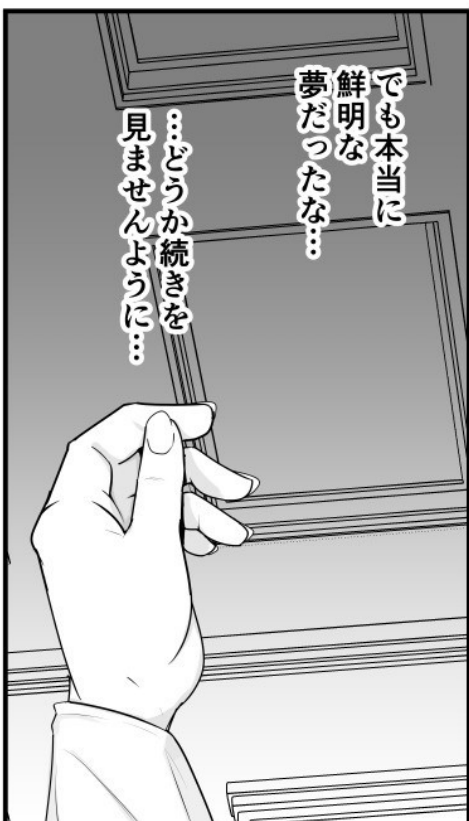
セー



凄
い
体
験
だ
っ
た
な...

はあー...

そりゃあ夢に
決まってるわよね...



でも本当に
鮮明な
夢だったな...
...どうか続きを
見ませんように...



もう一回
寝よーっと

安心したら
また眠く
なってきた

二度寝は
駄目よ

もうお屋に
なっちゃうわ

ぐっすり
眠ってたから
起こさなかったの
感謝してよね

ガ
スト

?

どうしたの
固まっちゃって

……

どう
すごいでしょ
このお部屋

ご褒美用に
頑張ったの
作ったの

今回は
初日だから
特別ね

いい子でいたら
そのうちまた
寝かせてあげるわ

こうして
私の新しい生活が
始まりました

うるさい
わねえ

ほら
大人しく
しなさい





そして私は
思い知らされたのです

指が
汚れちゃったわ

舐めて
キレイにしないさい

ふふっ

これから先
私を待つのは

じょーず
じょーず

もっと
暗く深い闇だと
いうことを

知...

知...

久々の縮小モノです。前とはまた違った空気が出せたでしょうか…？
まだまだ描き足りないので、別の作品を挟みつつ、続けられたらと思っています。

発行日： 2025/11/08
サークル： Pitapita
Twitter： @PitaPita_Pi
pixiv ID： 44433394

★よろしければ高評価していただけると次回作の励みになります…！